

市民に寄り添う安全安心なまちづくり

～地域コミュニティの維持・活性化を強化～



◆プロフィール◆

観信太郎（かけひ・しんたろう） 1968年7月7日生まれの54歳。日本大学生産工学部卒。市議会議員を経て現職。趣味はメダカの飼育・繁殖。座右の銘は詩人坂村真民の「念すれば花ひらく」。

人口減少や少子高齢化など問題を抱える中の一期目というところで身の引き締まること。地方自治の課題が山積し、厳しい状況の中で市政を進めるということでも皆様の意見を聞きながらしっかりと進めていきた

い。

新たなステージのまちづ

くりを推進するために「地

域特性を活かした持続可能なまちづくり」「市民に寄

り添った安心・安全なまち

づくり」「ボストコロナを

踏ました地方創生のまちづ

くり」の3本柱を掲げる。

その中でも市の課題となっ

ている過疎地域対策事業を

確立し、地域コミュニティ

の維持・活性化を強化して

いく。

稲敷市は4つの町村が合

併して出来た市で、地域の

特性が異なっており、地域

の維持・活性化を強化して

いる。

和田公園の魅力向上

観信太郎（かけひ・しんたろう） 1968年7月7日生まれの54歳。日本大学生産工学部卒。市議会議員を経て現職。趣味はメダカの飼育・繁殖。座右の銘は詩人坂村真民の「念すれば花ひらく」。

規模や避難人数などを調査した上で、メインとなる防災センターと避難所や備蓄センター、救護活動を行うなど、機能を強化していくような施設を各地域に適



現在の和田公園

観信太郎（かけひ・しんたろう） 1968年7月7日生まれの54歳。日本大学生産工学部卒。市議会議員を経て現職。趣味はメダカの飼育・繁殖。座右の銘は詩人坂村真民の「念すれば花ひらく」。

い体制で公園を運営していく。また、公園内のゾーニングをきちんと行き遊具等を設置し子どもたちが遊べる空間を作ることも検討しており、交流人口や関係人口

の拡大を進めていきたい。

工事の評価・評点をきちんと付けられる仕組みを整え、総合評価方式の導入も検討していく。

公私両方を実現するた

め、手持工事数による入札

を想定している。

とを想定している。

の拡大を進めていきたい。

の拡大を進めていきたい。